

教育振興計画工程表

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
I 地方創生から日本創成へ！「徳島ならではの」教育の推進	個性、可能性を最大限に伸ばす教育の推進	多様で特色ある能力・個性を伸ばす教育の推進	1 リーディングハイスクールの充実	城ノ内中等教育学校・高校における授業改善などの成果を、県内の中学校・高等学校に広く普及します。	1	公開授業の開催	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
				学力分野のリーディングハイスクールの効果を最大限に発揮できる、本県初の中等教育学校を開校します。	2	本県初の中等教育学校の開校	H29 (準備)	目標	準備	準備	開校	推進	推進	
				スポーツ分野のリーディングハイスクールである鳴門渦潮高校スポーツ科学科の施設・設備を活用し、スポーツの拠点校としてより高度で質の高いスポーツ教育を行い、本県スポーツ科学の普及・振興を図ります。	3	全国大会等での鳴門渦潮高校の入賞(団体・個人)数	H29 (5団体・個人)	目標	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	
					4	鳴門渦潮高校のスポーツ科学機器を活用した体力測定人数	H29 (240人)	目標	240人	255人	270人	285人	300人	
				文化芸術分野のリーディングハイスクールである名西高校の成果を発信し、本県文化芸術分野の振興・普及を図ります。	5	全国コンクール等での名西高校の入賞(団体・個人)数	H29 (61団体・個人)	目標	65団体・個人	65団体・個人	70団体・個人	70団体・個人	75団体・個人	
			2 個性を伸ばす特色ある学校づくり	令和元年度策定の教育大綱のもと、「総合教育会議」において、本県教育の目指すべき方向性や教育課題について議論を重ね、「徳島ならではの」創意工夫を凝らした教育を実践します。	6	新たな教育大綱の策定・推進	H29 (準備)	目標	—	策定	推進	推進	推進	
				全国、そして世界を目指した徳島ならではの取組や研究活動を支援し、特色ある教育活動のレベルアップとグローバル人材の育成を図ります。	7	スーパーオンリーワンハイスクール事業実施校のうち、各分野の全国大会・コンクールでの入賞数	H29 (3事例)	目標	3事例	3事例	3事例	3事例	3事例	
				SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の取組の研究成果を県内の各高校に普及します。	8	SSH合同発表会への参加校数	H29 (5校)	目標	6校	7校	8校	9校	10校	

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由		
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4			
I 地方創生から日本創成へ！「徳島ならではの」教育の推進	個性、可能性を最大限に伸ばす教育の推進	多様で特色ある能力・個性を伸ばす教育の推進	2 個性を伸ばす特色ある学校づくり	オンライン学習と対面学習を組み合わせた新しいリーダー育成プログラムを構築し、将来的に社会の各分野を牽引していく人間力を備えた「ネクスト・リーダー」の育成を図ります。(R3年度修正)	9	主要大学(スーパーグローバル大学)進学者数	H28 (297人)	目標	340人	340人	340人	340人	340人	「主要施策・主要事業の概要」の修正	
					10	東京大学、京都大学進学者数	H28 (26人)	目標	44人	44人	44人	44人	44人		
				11	「高校生ビッグデータ活用コンテスト」参加校数	—	目標	—	—	—	3校	6校			
				12	「とくしま学びのデータ」実証事業の実証校数	二	目標	二	二	二	二	4校	新規		
				13	農工商一体教育や高大接続教育、産業界と連携した教育を展開する阿南光高校を開校します。	13	阿南光高校の開校	H29 (準備)	目標	開校	推進	推進	推進	推進	
				14	阿南光高校新野キャンパスにおいて、徳島大学や企業との協働連携による地域資源を活用した研究開発及び防災教育活動に取り組み、イノベーションを創出できる人材を育成します。(R4年度修正)	14	大学・地域等との協働連携事業件数(累計)	—	目標	—	2件	3件	4件	5件	「主要施策・主要事業の概要」の修正
				15	新たなビジネスを創造し、地域の活性化及び地方創生を担う人材を育成するため、外部人材を活用した専門性の高い商業教育の実現及び本県ならではの特色ある商業教育を推進します。	15	外部人材活用講座数(累計)	—	目標	—	—	—	2講座	3講座	
	16	地域資源に恵まれた地域において、林業に関する新たな教育を展開します。	16	県立高校卒業者のうち、林業関連従事者数(累計)	H29 (10人)	目標	15人	25人	35人	45人	55人				

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
I 地方創生から日本創成へ！「徳島ならではの」教育の推進	個性、可能性を最大限に伸ばす教育の推進		3 私立学校の振興	私立学校の健全運営と魅力ある学校づくりを支援します。	17	私立学校教育の質の向上、教育の多様性の確保	H29 (支援)	目標	支援	支援	支援	支援	支援	
				公私立高等学校間の機能分担や連携を強化し、県内高校教育の充実、振興を図ります。	18	公私立高等学校連絡協議会の開催	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
	障がいによる困難を克服し、個性輝く自立を支援	4 特別支援学校における取組	児童生徒が将来にわたって地域で活躍できる力を身に付けるため、特別支援学校の強みを生かした教育を推進します。	19	児童生徒の作品やボランティア等を地域に提供する等、地域振興・地域貢献活動に取り組んだ特別支援学校数	H29 (5校)	目標	7校	8校	9校	10校	11校		
			福祉的就労が想定される生徒の作業学習等を含め、生徒の働きたい思いに応える就労支援をさらに充実します。	20	「とくしま特別支援学校技能検定」の受	H29 (512人)	目標	800人	1,200人	1,600人	2,400人	2,800人		
				21	県立特別支援学校高等部卒業生のうち、就職を希望する生徒の就職率	H29 (100%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%		
				22	テレワーク就労体験に取り組む県立特別支援学校(肢体不自由)数	—	目標	—	3校	3校	3校	3校		
			ダイバーシティ社会の形成に向けた教育機能を国府支援学校に実装し、新たな先導モデルとして整備します。	23	地域住民の方をコミュニティ・ティーチャーとして招いた回数	—	目標	—	—	—	準備	10回		
				24	「ポジティブな行動支援」に取り組んだ園・学校の割合	H29 (準備)	目標	20%	40%	60%	80%	100%		
	個性、可能性を最大限に伸ばす教育の推進	5 幼・小・中・高等学校における特別支援教育	一人ひとりの学習上のつまずきに応じた自律型学習教材を作成し、活用を推進します。	25	研究協力校において作成した自律型学習教材の問題数(累計)	H29 (3,000問)	目標	3,200問	3,400問	4,000問	4,200問	4,400問		
			高等学校において、将来の社会的自立に向けた学習内容(自立活動等)を取り入れた教育を推進します。	26	「自立活動」等の指導が必要な生徒が在籍する高等学校における特別な指導の実施	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
I 地方創生から日本創成へ！「徳島ならではの」教育の推進	個性、可能性を最大限に伸ばす教育の推進		6 インクルーシブな教育体制の強化	ICTを活用した教員用e-ラーニングのさらなる充実、活用を図り、教員の特別支援教育に関するオンライン研修を充実させます。(R3年度修正)	27	特別支援教育に関するe-ラーニング研修支援システム問題にアクセスした件数	H29 (5,500件)	目標	6,000件	6,200件	6,400件	6,900件	7,000件	「主要施策・主要事業の概要」の修正
					28	「発達障がい教育・自立促進アドバイザーチーム」と連携した行動改善の事例数(累計)(R4年度目標値上方修正)	H29 (74件)	目標	80件	85件	110件	130件	150件	目標値の上方修正
	次代を生きぬくキャリア教育の推進	7 次代を生きぬくキャリア教育の推進	生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的な能力の向上や勤労観・職業観の育成を図るため、オンラインの活用等、多様な手法を取り入れたインターンシップの実施をはじめ、組織的・体系的なキャリア教育を推進し、学校での教育活動全体を通じて必要な資質・能力の育成に取り組みます。	29	高校におけるインターンシップの実施率(全日制・定時制)	H29 (97.6%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%		
				30	高校生産業教育展における来場者数	H29 (1,850人)	目標	1,900人	1,950人	2,000人	1,200人	1,200人		
				31	外部人材活用講座数(累計)(再掲:15)	-	目標	-	-	-	2講座	3講座		
	徳島発の小中一貫教育の推進	8 徳島発の小中一貫教育の推進	小規模化する学校を存続させ、かつ教育の質を保障する徳島モデルの小中一貫教育を全県に展開します。	32	学校分散型「チェーンスクール」実施地域数(累計)	H29 (6地域)	目標	6地域	7地域	8地域	8地域	9地域		
				33	学校一体型「パッケージスクール」実施地域数(累計)	H29 (2地域)	目標	3地域	3地域	3地域	4地域	4地域		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
I 地方創生から日本創成へ！「徳島ならではの」教育の推進	人口減少社会に挑戦する「徳島モデル」の学校づくり	全国屈指の光ブロードバンド環境を活用した教育の推進	9 全国屈指の光ブロードバンド環境を活用した教育の推進	テレビ会議システム等のICTを活用した、公立学校での遠隔指導・授業や交流学習、研修、会議等を推進します。	34	高校での双方向遠隔授業・講座の実施回数	H29 (15回)	目標	20回	22回	24回	70回	70回	
					35	テレビ会議システムの利用回数	H29 (550回)	目標	550回	575回	600回	625回	650回	
					36	県内公立学校(特別支援学校を含む)における活用事例数(累計)	—	目標	—	—	—	100件	200件	
					37	県立高校における指導者用デジタル教科書の整備率	—	目標	—	—	—	100%	100%	
					38	AR・VR等デジタルコンテンツ授業実施回数(累計)	—	目標	—	—	—	15回	30回	
					39	ネット環境のない県立高校生世帯に対する貸出用モバイルルーター整備率	—	目標	—	—	—	100%	100%	
					40	義務教育段階における学習者用PC端末の整備	—	目標	—	—	推進	推進	推進	
					41	電子黒板を活用した公開授業の実施回数(累計)	H29 (5回)	目標	10回	20回	30回	40回	50回	
					42	人口減少が急速に進む地域の高校において、豊かな資源を生かした教育プログラムを確立し、県内外から生徒が集う学校づくりを推進します。	—	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
			速 二地域居住を加速する学校間移動の実現	10	二地域居住を加速する学校間移動の実現	地方と都市、双方の視点に立った考え、方のできる人材を育成する「デュアルスクール」を推進します。	43	「デュアルスクール」の実施回数(累計)	H29 (7回)	目標	12回	18回	24回	24回

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
I 地方創生から日本創成へ！「徳島ならではの教育の推進	防災知識の普及・啓発用	11 防災知識の普及・啓発用の推進	教職員の防災教育に関する指導力向上を図ります。	44 県立学校への防災士資格を有する教職員の配置率	H29 (100%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%		
				45 防災人材育成センター等と連携した教職員のスキルアップ	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
				46 国登録記念物「南海地震徳島県地震津波碑」等の災害記録の普及・啓発による防災意識の向上	H29 (準備)	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
	地域防災力の向上	12 学校を核とした地域防災力の向上	県立学校が中核的な避難所となるよう、施設を整備します。	47 体育館等におけるトイレの洋式化率	H29 (28%)	目標	50%	75%	100%	100%	100%		
				48 避難所施設となる体育館への冷暖房設備モデル設置	—	目標	—	推進	設置	推進	推進		
				49 県立学校長寿命化計画に基づく長寿命化対策着手校数	—	目標	—	推進	推進	推進	30校		
				50 地域と連携した防災ボランティア活動の推進	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進		
	13 地域防災を担う人材の育成	児童生徒の防災対応能力の向上と地域防災の担い手の育成を図ります。	51 中学・高校生防災士養成数(累計)	H29 (360人)	目標	500人	600人	700人	800人	900人			
			52 あわっ子防災チャレンジ実施人数(累計)	—	目標	—	1,500人	2,500人	3,500人	4,500人			
	14 鳴門教育大学との連携	鳴門教育大学との連携協定に基づき、各専門部会での取組を通じて、本県教育の充実を図ります。	53 鳴門教育大学との連携	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進			
15 確かな学力の育成			すべての学校・園に学力向上検討委員会を設置し、学力向上推進員を中心に児童生徒の学力向上を図るとともに、各学校の取組を情報発信します。また、学校訪問により、一人一台端末を活用した授業改善への支援を行うとともに、大学と連携した学校訪問を充実させ、学力向上を図ります。	54 「全国学力・学習状況調査」における県平均正答率	調査で対象となっている国語・算数(数学)で全国平均正答率以上	目標	全国平均正答率以上	全国平均正答率以上	全国平均正答率以上	全国平均正答率以上	全国平均正答率以上		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
								目標	準備	策定	推進	推進		推進
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成	「知徳体」が一体となった成長を支援	15 確かな学力の育成	すべての児童生徒に求められる情報活用能力の育成に向け、各学校で発達段階に応じた指導計画を作成します。	55	情報活用能力の育成に関する指導計画の作成	—	目標	準備	策定	推進	推進	推進	
				プログラミング教育を、小・中・高等学校を通じて組織的・系統的に推進するため、教科等の学習との関連付けを行いながら発達段階に応じて位置付けるように全体計画・指導計画を作成します。	56	プログラミング教育に関する年間指導計画の作成	—	目標	準備	策定	推進	推進	推進	
				子どもの学習意欲や確かな学力の向上につなげるとともに、中学生の主体的な進路選択に資するよう、公立高校普通科の通学区域制の在り方を見直します。	57	普通科高校の通学区域制の在り方の見直し	—	目標	—	見直し	推進	推進	推進	
			16 豊かな情操の育成	子どもの読書活動推進計画に基づき、県内全域で読書習慣の定着を図ります。	58	一日10分以上読書(新聞等を含む)をする児童生徒の割合(小学校5年生・中学校2年生)	H29 小5(89%)	目標	90%	91%	92%	93%	94%	
					59	一日10分以上読書(新聞等を含む)をする児童生徒の割合(小学校5年生・中学校2年生)	H29 中2(84%)	目標	85%	86%	87%	88%	89%	
					59	自然体験・交流体験等への参加者数	H29 (813人)	目標	900人	900人	900人	900人	900人	
			17 健やかな体の育成	学校・家庭・地域・専門機関等が連携した取組を実施し、児童生徒の体力・運動能力の向上を図ります。	60	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において全国平均を上回る種目数	H29 (11種目)	目標	17種目	17種目	17種目	17種目	17種目	
					61	「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」において運動好きの子どもの割合が全国平均を上回るカテゴリー数の割合	H29 (100%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%	
					62	ICTを活用した手軽にできる運動のランキング判定システムの参加グループ数	H29 (3,535グループ)	目標	3,600グループ	3,700グループ	3,800グループ	3,900グループ	4,000グループ	
					63	全ての公立学校児童生徒の学校保健情報を電子化	—	目標	—	推進	推進	推進	推進	

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由		
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4			
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	「知徳体」が一体となった成長を支援		18	学校における食育の推進	県産の安全・安心な食材を活用した学校給食の推進や食に関する指導の充実、発達段階に応じた望ましい食習慣の形成のために、栄養教諭の配置を拡充します。	64	小・中学校への栄養教諭の配置人数	H29 (57人)	目標	60人	61人	62人	63人	64人	
					県産の安全・安心な食材を活用した学校給食の推進や食に関する指導の充実、発達段階に応じた望ましい食習慣の形成のために、栄養教諭の配置を拡充します。	65	栄養教諭・学校栄養職員による食に関する授業を半分以上の学年で実施する小・中学校の割合	H29 (100%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%	
					地元の食材を使った学校給食を生きた教材として活用し、食に関する指導を充実します。	66	学校給食に地場産物を活用する割合(R3年度より食材数ベースから金額ベースに変更)	R1 (62.8%)	目標	—	—	—	65%	65%	
		20	質の高い幼児教育の推進	就学前教育と小学校教育とのつながりを円滑にするため、幼稚園等と小学校の適切な連携の在り方について研究を進め、成果を普及します。	67	生活習慣改善等の健康課題に対する取組を、学校教育計画に位置付け、推進している学校の割合	H29 (100%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%		
					68	肥満傾向の児童生徒数(小中学校)	H29 4,979人からの減少率	目標	—	—	—	4.5%減	6%減		
					69	薬物乱用防止教室を開催する中・高等学校の割合	H29 (100%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%		
				警察、医師会、学校薬剤師会等の関係機関と連携し、薬物乱用防止教室を開催します。											
	質の高い幼児教育の推進			70	幼稚園等と小学校の教員間で情報交換等の合同会議や研修会を行う割合	H29 (87%)	目標	92%	94%	96%	98%	100%			
				71	「徳島県幼児教育振興アクションプランⅢ」により、幼児の生活の連続性及び発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育の充実を図ります。また、幼稚園・保育所・認定こども園・家庭・地域・行政等が連携し、幼保合同の教員研修や行事の実施など総合的な幼児教育の展開を図ります。	「徳島県幼児教育振興アクションプランⅢ」による取組を促進	—	目標	—	促進	促進	促進	促進		
				72	小・中学校のより円滑なつながりと学力向上を図るため、小中一貫教育について研究を進め、成果を普及します。	小・中学校の教員間で情報交換等の合同会議や研修会を行う割合	H29 (77%)	目標	90%	92%	95%	97%	100%		
73				各校種での連続性のある教育活動を実現するために、小・中学校間における教員の安定した人事交流を行います。	小・中学校間における教員の人事交流	H29 (18人)	目標	18人	18人	18人	18人	18人			

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成	子どもたちの健全な生活を守りぬく環境づくり	21 教育相談体制の充実	いじめや不登校等の諸課題にきめ細かに対応するため、スクールカウンセラーを活用した教育相談体制の充実を図ります。	74	スクールカウンセラーの配置校数 (拠点校)	H29 (78校)	目標	79校	80校	81校	82校	83校	
				児童生徒や保護者への支援、関係機関との連携等のため、スクールソーシャルワーカーの配置拡充を図ります。	75	スクールソーシャルワーカーの配置人数	H29 (22人)	目標	23人	23人	23人	24人	24人	
				1人1台端末を活用した「心のケア支援システム」により児童生徒がチェックした心の状態を校内で共有することで、児童生徒のSOSを早期に把握し、普段の見守りや声かけの支援につなげるため、活用モデル校を公募します。(新規)	76	「心のケア支援システム」活用モデル校数	二	目標	二	二	二	二	3校	新規
			22 人権教育の推進・充実	「徳島県人権教育推進方針」に基づき、各学校における人権教育を推進・充実するため、「人権教育の指導方法等の在り方について[第三次とりまとめ]」「“あわ”人権学習ハンドブック」を有効に活用し、教職員研修の充実を図ります。	77	“あわ”じんけん講座の充実	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
				人権教育研究指定校を指定し、その成果を広め、学校における人権教育の改善や推進・充実を図ります。	78	人権教育指定研究発表会への参加校(園)の割合	—	目標	—	—	—	72%	72%	
				様々な人権課題に対応した講師を派遣し、教員の人権意識の高揚と指導力向上に努めます。	79	講師派遣による研修等の受講者の満足度	H29 (90%以上)	目標	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
				中学生・高校生及び特別支援学校生の交流を通じ、様々な人権問題解決の実践力を身に付けたリーダーの育成に努めます。	80	中・高生による人権交流集会参加者の満足度	H29 (75%)	目標	70%	75%	86%	88%	88%	
				いじめ問題を自分のこととして考え、問題解決に向け主体的に取り組み、いじめのない学校づくりに向けた態度と実践力を育成するため、「いじめ防止子ども委員会」を設置します。	81	すべての公立小中学校、中等教育学校、特別支援教育小・中学部にいじめ防止子ども委員会の設置(徳島県いじめ問題子どもサミットの開催)(R4年度成果指標修正)	—	目標	—	推進	設置	推進	推進 (開催)	「主要施策・主要事業の概要」の修正、目標値の修正
				学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみでいじめや差別のない社会の構築を目指します。	82	人権教育総合推進地域の指定地域数 (R4年度成果指標変更)	H29 (2地域)	目標	2地域	2地域	2地域	2地域	2地域	成果指標の変更
				PTA人権研修等の推進・充実 (R4年度より)	—	目標	二	二	二	二	二	推進		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4	
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	子どもたちの健全な生活を守りぬく環境づくり	22 人権教育の推進・充実	社会教育における人権教育指導者研修会において、地域の先頭に立って人権教育を推進していくことのできる指導者の養成と、その資質向上を図ります。	83	社会教育における人権教育指導者研修会受講者の満足度	H29 (90%以上)	目標	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
			自分の大切さや周囲の人の大切さをメッセージに託した命に関する作品の募集を通して、広く県民に人権尊重の精神の涵養を図ります。	84	命に関する作品募集の応募作品数	H29 (5,531点)	目標	5,000点以上	5,000点以上	5,000点以上	5,100点以上	5,100点以上	
			家庭において親子で一緒に学べる「家庭人権学習」動画やスクールカウンセラー監修の「心のセルフケア」動画を作成し、1人1台端末の活用により人権啓発と児童生徒の心の支援につなげます。(新規)	85	動画作成本数	—	目標	—	—	—	—	7本	新規
	確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成	23 教職員の資質能力向上	「とくしま教員育成指標」を踏まえた研修計画を定め、総合教育センターを中心にキャリアステージに応じた研修を実施します。	86	「とくしま教員育成指標」を踏まえた研修受講者の満足度	H29 (準備)	目標	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	90%以上	
			優秀な教員を確保するため、県内外の大学において教員採用に係る説明会を開催します。	87	県内外大学における教員採用に係る説明会開催数	H29 (19回)	目標	20回	21回	24回	25回	25回	
			校内のリーダーを養成するためにリーダーシップ養成研修を実施します。	88	リーダーシップ養成研修受講者数(累計)	H29 (準備)	目標	110人	220人	330人	440人	550人	
			GIGAスクール構想の実現に向け、小中高一貫で整備した児童生徒1人1台端末をフル活用した授業が、全ての学校で実施できるよう、全教職員のICT活用指導力の向上を目指します。	89	県内公立学校におけるGIGAスクール構想に関する研修の実施率	—	目標	—	—	—	100%	100%	
			小学校英語教科化に伴う専門性向上のための研修の充実を図ります。	90	英語教育充実のための研修における小学校教員の受講者数(累計)	H29 (436人)	目標	580人	830人	1,080人	1,330人	1,580人	
			各所属のコンプライアンス研修の充実を図るため、県教育委員会から講師を派遣します。	91	各県立学校及び市町村教育委員会におけるコンプライアンス研修(要請)の実施回数	H29 (39回)	目標	40回	40回	40回	40回	40回	
	未来を拓く教職員の育成	24 教職員の健康保持	教職員のメンタルヘルス不調の予防や再発防止のための取組を推進します。	92	研修の充実や相談制度の利用促進、きめ細かな復帰 支援の実施	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
			教職員の生活習慣病予防・悪化防止のための取組を推進します。	93	公立学校共済組合等との協働により実施する、特定保健指導の推進につながる出前講座等の開催数	H29 (5回)	目標	6回	7回	8回	9回	10回	

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	教職員の負担軽減と経営感覚の醸成		25 教職員の負担軽減と経営感覚の醸成	教職員が児童生徒に向き合う時間を創出するとともに、教育の質の向上に努め、持続可能な学校づくりを推進します。	94	「とくしまの学校における働き方改革プラン(第2期)」の推進により、令和5年度までに1か月あたりの時間外在校等時間(平均)を令和2年度比「25%以上」削減	—	目標	—	—	推進	推進	25%減	
			学校・家庭・地域の連携	地域総ぐるみの子育ての実現	26 学校・家庭・地域の連携	子どもたちが放課後や週末等に多様な学びや体験活動及び地域住民との交流体験を行う環境づくりを推進します。	95	放課後や週末等における体験活動の実施率	H29 (80%)	目標	90%	90%	95%	100%
		授業の補助や読み聞かせ等の教育支援活動などを行う団体を「学校サポーターズクラブ」として認証し、学校支援の体制づくりを推進します。			96	「学校サポーターズクラブ」の登録数	H29 (89団体)	目標	93団体	98団体	103団体	108団体	113団体	
		高校生を対象とした読み聞かせの講習会等を実施するとともに、地域での読み聞かせを体験できる機会の充実を図ります。			97	講習会等への高校生の参加者数	H29 (85人)	目標	92人	94人	96人	98人	100人	
		地域住民の積極的な参加による防犯・交通安全・防災の総合的な学校安全ボランティア活動の支援を行い、幼児・児童生徒の安全確保を図る取組を継続的に推進します。			98	学校安全ボランティア(スクールガード)数	H29 (12,000人以上)	目標	12,000人以上	12,000人以上	12,000人以上	12,000人以上	12,000人以上	
					99	小学校の通学路における危険箇所の点検の実施率	100%	目標	100%	100%	100%	100%	100%	
	学校・家庭・地域が取り組む教育の推進		27 地域とともにある学校づくり	公立学校に学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)を導入し、地域とともにある学校づくりを進めます。	100	学校運営協議会制度を導入した学校数	H29 (16校)	目標	16校	18校	60校	120校	240校	
			等すべての子どもに均等な教育機会の提供		28 すべての子どもに均等な教育機会の提供	定時制・通信制課程での修学を促進するため、生徒の教科書等購入にかかる費用を補助します。	101	定時制通信制課程教科用図書給与費補助金事業	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進
		私立学校の健全運営と魅力ある学校づくりを支援します。			102	私立学校教育の質の向上、教育の多様性の確保(再掲:17)	H29 (支援)	目標	支援	支援	支援	支援	支援	支援

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由			
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4				
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	学校・家庭・地域が取り組む教育の推進	豊かな心の育成	29 豊かな心の育成	道徳教育の充実に引き続き取り組むとともに、家族と一緒に話し合うなど家庭や地域と連携して道徳教育を推進します。	103	道徳の時間の授業参観を実施している学校の割合	H29 小学校 (95%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%			
							H29 中学校 (81%)	目標	90%	91%	92%	93%	94%			
				学校での情報モラルに関する学習活動や、家庭、地域等と連携した情報モラル教育の充実に取り組みます。	104	情報モラルコンテンツ数(累計)	H29 (27コンテンツ)	目標	35 コンテンツ	43 コンテンツ	51 コンテンツ	59 コンテンツ	67 コンテンツ			
				牟岐少年自然の家を拠点とし、地域との交流を深める自然体験・交流体験等を推進します。	105	自然体験・交流体験等への参加者数(再掲:59)	H29 (813人)	目標	900人	900人	900人	900人	900人			
		家庭教育支援の充実	30	家庭教育に関する研修会等で中核となる「とくしま親なびげーたー」を養成し、県内の各園・学校等で開催されるワークショップ等に派遣します。	106	「とくしま親なびげーたー」の派遣者数	H29 (85人)	目標	100人	100人	100人	100人	100人			
		学び続ける環境づくり	31	生涯にわたって学び続ける環境づくり	31	公民館をはじめとした社会教育関係者・団体等を対象に研修会を開催し、学びや交流の機会を通じて連携・ネットワーク化を推進します。	107	研修会への参加者数	H29 (696人)	目標	700人以上	700人以上	700人以上	700人以上	700人以上	
		生涯にわたって学び続ける環境づくり	31	生涯にわたって学び続ける環境づくり	31	県立夜間中学を設置することにより、学び直しを必要とする者や外国籍の者など学校における就学の機会の提供を希望する者に対し、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保を図ります。	108	全国初の県立夜間中学の開校	-	目標	推進	推進	推進	推進 (開校)	推進	
		学び続ける環境づくり	32	総合教育センターを拠点とした取組	32	生涯学習情報システムの情報を充実させることにより、多様な学習機会を提供します。	109	生涯学習情報システムへのアクセス件数(R4年度目標値上方修正)	H29 (99,000件)	目標	100,000件	101,000件	120,000件以上	120,000件以上	<u>200,000</u> 件	目標値の上方修正
		学び続ける環境づくり				110	人材・指導者、団体サークルの登録件数(累計)	H29 (990件)	目標	1,000件	1,010件	1,020件	1,030件	1,040件		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	学校・家庭・地域が取り組む教育の推進	生涯にわたって学び続ける環境づくり	32 総合教育センターを拠点とした取組	主催講座をはじめ、多様な学習機会を提供することで、マナビセンターを県民の生涯学習の拠点とします。	111	マナビセンターの利用者及び受講者数	H29 (52,000人)	目標	52,300人	52,600人	52,900人	53,200人	53,500人	
				地域が抱える課題の解決や地方創生につなげる人材を養成し、実践的に活動できる場を提供します。	112	地域の活性化に取り組むリーダーを養成する講座の受講者数	H29 (710人)	目標	710人	740人	770人	800人	830人	
				県内全域において同じレベルの学習機会を創出し、学びの場への県民の参画を促進します。	113	サテライトオフィスを活用した講座の受講者数	—	目標	20人	40人	60人	80人	100人	
			33 文化の森総合公園を拠点とした取組	優れた芸術作品に直接触れ合う機会を設けるとともに、幅広い世代を対象とした普及行事を実施し、「あわ文化」の担い手を育みます。	114	文化の森総合公園文化施設普及事業の開催回数	H29 (270回)	目標	270回以上	270回以上	270回以上	270回以上	270回以上	
				文化の森総合公園各文化施設のさらなる利便性向上に努め、魅力ある企画展やイベントを開催することにより、文化・芸術の感動や体験の場を提供します。	115	文化の森総合公園各文化施設入館者数総計(累計)	H29 (2,125万人)	目標	2,205万人	2,285万人	2,367万人	2,450万人	2,535万人	
				学芸員等専門職員が学校で出前授業を行うことにより、子どもたちの郷土に対する理解を深めます。	116	博物館、近代美術館、文書館、鳥居龍蔵記念博物館の学校への講師派遣回数	H29 (70回)	目標	70回以上	70回以上	70回以上	70回以上	70回以上	
	時代の潮流を見据えた学びの推進	へ 将来を担う若者 主権者教育の充実 者 全国モデルの消費 者教育の推進 者	34 将来を担う若者へ主権者教育の充実	平和で民主的な国家・社会の形成者としての資質・能力を育むため、主権者教育を学校全体の取組とし、体験的・実践的な学びを重視した主権者教育を推進します。	117	公立小・中・高校及び特別支援学校における、主権者意識を高める教育の充実のための出前講座の実施校数	H29 (42校)	目標	44校	46校	48校	50校	52校	
				自立した消費者の育成に向けて、発達段階に応じた系統的・体系的な消費者教育に取り組むとともに、地域の特性を生かし、地域の資源を活用した、学校と地域が一体となった実践的な消費者教育を推進します。	118	消費者教育研究指定校数(累計)	H29 (34校)	目標	39校	44校	49校	54校	59校	

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	時代の潮流を見据えた学びの推進	未来へつなぐ環境教育の推進	35 全国モデルの消費者教育の推進	エシカル消費に関する教育の普及・拡大を図るため、県内すべての公立高校にエシカルクラブを設置します。	119	公立高校におけるエシカルクラブの設置率	H29 (33%)	目標	66%	100%	100%	100%	100%	
			36 未来へつなぐ環境教育の推進	特別支援学校をエコステーションとして拠点化し、児童生徒がエコボランティアとして、開発したエシカル商品や製品を家庭や地域に提供することにより、エシカル消費に対する意識の向上を図ります。	120	エシカル活動・作品を地域に提供した特別支援学校数	H29 (5校)	目標	7校	8校	9校	10校	11校	
			36 未来へつなぐ環境教育の推進	生命や自然を大切にし、地域の環境を守るために行動できる、郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成を目指した公立小・中・高等学校及び特別支援学校の「新 学校版環境ISO」の取組を推進します。(令和4年度変更)	121	「新 学校版環境ISO」認証を取得した学校の割合(R4年度成果指標変更)	H29 (84.0%)	目標	86.0%	86.5%	87.0%	87.5%		成果指標の変更
	36 未来へつなぐ環境教育の推進	脱炭素社会の実現に向け、「持続可能な社会の創り手」を育成するため、環境負荷の低減や自然との共生に継続的に取り組む学校を県独自に「とくしまGXスクール」として認定するとともに、1人1台端末の活用や企業との連携により、児童生徒一人一人の意識改革と行動変容を促します。(R4年度より)		「とくしまGXスクール」認証を取得した学校の割合(R4年度より)	二	目標	二	二	二	二	25%			
	新たな成長産業を生み出す教育の推進	新たな成長産業を生み出す教育の推進	37 新たな成長産業を生み出す教育の推進	高校における農工商教育の活性化を図るため、農工商の学校間連携・生徒間協働活動において、オンライン会議の活用や、ニューノーマルに対応した形式での実習等を行うことで、徳島ならではの地域資源を十分に生かした6次産業化教育を推進します。	122	地域の企業等で販売される6次産業化商品の開発数(累計)	—	目標	—	—	3商品	2商品	4商品	
			37 新たな成長産業を生み出す教育の推進	ニューノーマルに対応した形式での販売実習・販売促進イベント回数(累計)	123	ニューノーマルに対応した形式での販売実習・販売促進イベント回数(累計)	—	目標	—	—	—	2回	4回	

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
Ⅱ 一人ひとりが輝く！徳島の未来を育む教育の推進	時代の潮流を見据えた学びの推進	新たな成長産業を生み出す教育の推進	37 新たな成長産業を生み出す教育の推進	農工商一体教育や高大接続教育、産業界と連携した教育を展開する阿南光高校を開校します。	124	阿南光高校の開校(再掲:13)	H29 (準備)	目標	開校	推進	推進	推進	推進	
				阿南光高校新野キャンパスにおいて、徳島大学や企業との協働連携による地域資源を活用した研究開発及び防災教育活動に取り組み、イノベーションを創出できる人材を育成します。(R4年度修正)	125	大学・地域等との協働連携事業件数(再掲:14)	—	目標	—	2件	3件	4件	5件	「主要施策・主要事業の概要」の修正
				地域資源に恵まれた地域において、林業に関する新たな教育を展開します。	126	県立高校卒業者のうち、林業関連従事者数(累計)(再掲:16)	H29 (10人)	目標	15人	25人	35人	45人	55人	
				職業に関する専門学科や総合学科で学ぶ高校生が、各大学科や学校独自の特色ある教育活動について、感染症対策の徹底などニューノーマルに対応した形式で広く県民にアピールします。	127	高校生産業教育展における来場者数(再掲:30)	H29 (1,850人)	目標	1,900人	1,950人	2,000人	1,200人	1,200人	
Ⅲ グローバル社会をひらく教育の推進	徳島を愛する心の育成と「とくしま帰郷」の促進	郷土愛を育む教育の推進	38 郷土愛を育む教育の推進	「あわ文化」を次世代に伝承し、ふるさと徳島の魅力を県内外に発信できる人材を育成します。	128	「あわ文化検定」の受検者数	H29 (931人)	目標	950人	975人	1,000人	1,025人	1,050人	
					129	あわっ子文化大使・サポーターの活動参加人数	H29 (118人)	目標	—	130人	130人	130人	130人	
				伝統文化や文化財の継承・保存に取り組む若い世代の増加に努め、次代の担い手を育みます。	130	人形浄瑠璃伝承教室の参加者数(累計)	H29 (1,658人)	目標	1,698人	1,738人	1,738人	1,753人	1,773人	
				児童生徒が郷土の伝統文化や文化財への理解を深めることにより、ふるさと徳島を愛する心を育みます。	131	「ふるさと文化人材バンク」を活用し、あわ文化学習に関する講師を派遣した学校数	H29 (60校)	目標	65校	72校	79校	86校	93校	
				地域活性化の核となり得る埋蔵文化財をはじめとした文化財の魅力、素晴らしさを広く発信します。	132	VR・ドローン等を活用したコンテンツや教材の提供数	—	目標	—	—	—	2	2	

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
Ⅲ グローバル社会で活躍！ 徳島から世界への扉をひらく 教育の推進	徳島を愛する心の育成と「とくしま帰郷」の促進	郷土愛を育む教育の推進	38 郷土愛を育む教育の推進	史跡・埋蔵文化財についての講演会やウォーキングを開催し、県民の文化財保護意識を醸成します。	133	埋蔵文化財総合センター収蔵の埋蔵文化財を活用した出張展示や出前授業等の開催	—	目標	—	—	—	2	2	
				県内に所在する文化財の保存と活用を進め、ふるさと徳島の魅力を伝えます。	134	国・県指定文化財件数	H29 国(99件)	目標	100件	101件	105件	106件	107件	
				学芸員等専門職員が学校で出前授業を行うことにより、子どもたちの郷土に対する理解を深めます。	135	博物館、近代美術館、文書館、鳥居龍蔵記念博物館の学校への講師派遣回数(再掲:116)	H29 (70回)	目標	70回以上	70回以上	70回以上	70回以上	70回以上	
	大	大学と地域の連携による「知のフィールド」の拡大	39 大学と地域の連携による「知のフィールド」の拡大	農工商一体教育や高大接続教育、産業界と連携した教育を展開する阿南光高校を開校します。	136	阿南光高校の開校(再掲:13・124)	H29 (準備)	目標	開校	推進	推進	推進	推進	
				阿南光高校新野キャンパスにおいて、徳島大学や企業との協働連携による地域資源を活用した研究開発及び防災教育活動に取り組み、イノベーションを創出できる人材を育成します。(R4年度修正)	137	大学・地域等との協働連携事業件数(再掲:14・125)	—	目標	—	2件	3件	4件	5件	「主要施策・主要事業の概要」の修正
				高校と大学の教育内容が接続されるよう、高大連携の更なる強化に取り組みます。	138	高校と大学の情報交換会やフォーラムの開催回数	H29 (2回)	目標	2回	2回	2回	2回	2回	
				鳴門教育大学との連携協定に基づき、各専門部会での取組を通じて、本県教育の充実を図ります。	139	鳴門教育大学との連携(ジュニアドクター養成講座)	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
		39 大学と地域の連携による「知のフィールド」の拡大	京都大学と県内の連携指定校との間で行われている取組の充実を図ります。	140	出前授業やオープン授業の実施校数	H29 (1校)	目標	3校	5校	7校	9校	11校		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
Ⅲ グローバル社会で活躍！徳島から世界への扉をひらく教育の推進	徳島を愛する心の育成と「とくしま回帰」の促進	若者による未来志向のアイデアの創出	40 若者による未来志向のアイデアの創出	県内全域において同じレベルの学習機会を創出し、学びの場への県民の参画を促進します。	141	サテライトオフィスを活用した講座の受講者数(再掲:113)	—	目標	20人	40人	60人	80人	100人	
					142	スーパーオンリーワンハイスクール事業実施校のうち、各分野の全国大会・コンクールでの入賞数(再掲:7)	H29 (3事例)	目標	3事例	3事例	3事例	3事例	3事例	
					143	地域の企業等で販売される6次産業化商品の開発数(累計)(再掲:122)	H29 (7件)	目標	—	—	3商品	2商品	4商品	
					144	ニューノーマルに対応した形式での販売実習・販売促進イベント回数(累計)(再掲:123)	—	目標	—	—	—	2回	4回	
	「とくしま回帰」の促進	41 「とくしま回帰」の促進	生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎的な能力の向上や勤労観・職業観の育成を図るため、オンラインの活用等、多様な手法を取り入れたインターンシップの実施をはじめ、組織的・体系的なキャリア教育を推進し、学校での教育活動全体を通じて必要な資質・能力の育成に取り組めます。	145	高校におけるインターンシップの実施率(全日制・定時制)(再掲:29)	H29 (97.6%)	目標	100%	100%	100%	100%	100%		
				146	県内外大学における教員採用に係る説明会開催数(再掲:87)	H29 (19回)	目標	20回	21回	24回	25回	25回		
	世界遺産登録への挑戦	42 四国八十八箇所霊場と遍路道	「四国遍路」の世界遺産登録の推進に向けて、国史跡の追加指定等を計画的に進めます。	147	札所寺院及び遍路道の国史跡指定に向けた文化財調査箇所数(累計)	H29 (21箇所)	目標	—	—	32箇所	36箇所	40箇所		
				148	世界遺産登録に向けた取組の推進	H29 (学術調査の実施)	目標	調査	調査	提出	推進	推進		
				149	「鳴門の渦潮学」講座を開催することで、地域の歴史や文化を理解し、地域に愛着を持った児童生徒の育成を図ります。	H29 (準備)	目標	5回	7回	10回	12回	15回		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由			
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4				
Ⅲ グローバル社会で活躍！徳島から世界への扉をひらく教育の推進	世界遺産登録への挑戦	44	板東俘虜収容所関係資料	「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ「世界の記憶」登録に向け、機運醸成、魅力発信を推進します。	150	「世界の記憶」登録に向けた取組の推進(R4年度成果指標変更)	H29 (準備)	目標	推進	推進	推進	推進	成果指標の変更(目標の数値化)			
						「世界の記憶」登録の機運醸成に向けた普及啓発イベントの開催(R4年度より)	—	目標	—	—	—	—		2回		
	徳島発、世界を体感できる環境づくり	45	英語力の向上	「グローバル人材」の育成に向け、新しい教育課程に対応した英語教育の充実を図るため、小学校英語専科教員の配置を推進します。	151	小学校英語専科教員の配置人数	H29 (10人)	目標	12人	14人	16人	16人	16人			
						小学校英語教科化に伴う専門性向上のための研修の充実を図ります。	152	英語教育充実のための研修における小学校教員の受講者数(累計)(再掲:90)	H29 (436人)	目標	580人	830人	1,080人	1,330人	1,580人	
						英語4技能の総合的でバランスのとれた育成に取り組み、児童生徒の英語力向上を図ります。	153	求められる英語力を有する生徒の割合(中学校3年生英検3級程度以上、高等学校3年生英検準2級程度以上)	H29 中3(47%)	目標	50%	55%	60%	62%	65%	
							153	求められる英語力を有する生徒の割合(中学校3年生英検3級程度以上、高等学校3年生英検準2級程度以上)	H29 高3(41%)	目標	50%	55%	60%	62%	65%	
		46	生きた英語に触れる機会の創出	小・中・高等学校の発達段階に応じて、生きた英語に触れる機会を創出します。	154	児童生徒が世界を体感する英語体験プログラムへの参加者数(累計)	H29 (154人)	目標	334人	514人	694人	874人	1,054人			
					155	小学生の英語体験活動の年間参加者数(累計)	H29 (371人)	目標	—	590人	725人	860人	995人			
					156	小学校3、4年生対象「親子で学ぼうくわくイングリッシュデイ」の創設(年間参加者数(累計))(R4年度成果指標・目標値修正)	—	目標	—	創設	実施	実施	実施 (186人)	「主要施策・主要事業の概要」の修正、目標値の修正(目標の数値化)		
				157	中学生の留学又は英語体験活動の年間参加者数(累計)(R3年度成果指標修正)	H29 (136人)	目標	—	270人	340人	410人	480人	「主要施策・主要事業の概要」の修正			

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由		
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4			
Ⅲ グローバル社会で活躍！徳島から世界への扉をひらく教育の推進	世界に羽ばたくグローバル人材の育成	徳島発、世界を体感できる環境づくり			158	高校生の留学(疑似留学体験、海外語学研修を含む)者数又は県主催のオンライン留学プログラム参加者数(R3年度成果指標修正)	H29 (174人)	目標	—	180人	200人	220人	240人	「主要施策・主要事業の概要」の修正	
			47	グローバル・リーダーの育成	持続可能な社会の発展に貢献し得るグローバル・リーダーの育成を図ります。	159	海外の学校等との交流校延べ数(中学・高校)	H29 (22校)	目標	24校	26校	28校	16校	19校	
						160	徳島商業高校と「カンボジアー日本友好学園」との交流を継続・深化させ、フェアトレード※商品の共同開発の拡充に取り組み、高校生による「国際貢献モデル」を確立します。	—	目標	—	推進	推進	推進	推進	
			48	帰国・外国人児童生徒に対する日本語指導	学校へ日本語講師を派遣したり、指導者研修会を開催したりすることにより、帰国・外国人児童生徒等に対する教育支援を推進します。	161	学校への日本語講師派遣申請者に対する派遣充足率	H29 (推進)	目標	推進	推進	100%	100%	100%	
	科学の魅力を実感し、世界に挑戦	科学の魅力を実感し、世界に挑戦	49	科学の魅力を実感し、世界に挑戦	国際科学オリンピック講習会等の開催を周知し、理数系の学習を牽引する高校生を育てます。	162	国際科学オリンピック講習会の参加者数	H29 (220人)	目標	225人	230人	235人	240人	245人	
					SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の取組の研究成果を県内の各高校に普及します。	163	SSH合同発表会への参加校数(再掲:8)	H29 (5校)	目標	6校	7校	8校	9校	10校	
					鳴門教育大学との連携協定に基づき、各専門部会での取組を通じて、本県教育の充実を図ります。	164	鳴門教育大学との連携(ジュニアドクター発掘・養成講座)(再掲:139)	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進	推進	
		50	競技力の向上	2022年に四国で開催予定の全国高校総体に向け、各競技の底辺拡大を図るとともに、国際大会や全国大会で活躍するトップアスリートの育成・強化を図ります。	165	県高等学校総合体育大会生徒参加率	H29 (47.2%)	目標	49.0%	50.5%	52.0%	53.5%	55.0%		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由		
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4			
Ⅲ グローバル社会で活躍！徳島から世界への扉をひらく教育の推進	国際舞台で躍動するアスリート、アーティストの育成	世界で活躍する「スポーツ王国とくしま」づくり	50 競技力の向上	2022年に四国で開催予定の全国高校総体に向け、各競技の底辺拡大を図るとともに、国際大会や全国大会で活躍するトップアスリートの育成・強化を図ります。	166	全国高等学校総合体育大会等の入賞(団体・個人)数	H29 (47団体・個人)	目標	50団体・個人	50団体・個人	50団体・個人	50団体・個人	50団体・個人		
					167	全国中学校体育大会等の入賞(団体・個人)数	H29 (5団体・個人)	目標	13団体・個人	13団体・個人	13団体・個人	13団体・個人	13団体・個人	13団体・個人	
					168	有力中学選手「高校生との合同練習会」の実施 「NEO徳島トップスポーツ校」で100%実施	—	目標	—	100%	100%	100%	100%		
					169	全国大会等での鳴門渦潮高校の入賞(団体・個人)数(再掲:3)	H29 (6団体・個人)	目標	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人	5団体・個人		
					170	国民体育大会天皇杯順位	H29 (46位)	目標	30位台	30位台	30位台	30位台	30位台		
Ⅲ グローバル社会で活躍！徳島から世界への扉をひらく教育の推進	国際舞台で躍動するアスリート、アーティストの育成	世界で活躍する「スポーツ王国とくしま」づくり	50 競技力の向上	2020年東京オリンピック・パラリンピックをはじめとする国際スポーツ大会に向けて、本県からの選手輩出に努めます。	171	東京オリンピック・パラリンピック及びデフリンピックに日本代表として出場・参加できる本県ゆかりの選手、指導者数(累計)	—	目標	—	—	大会延期	東京オリ・パラデフリンピックの開催 14人			
				女性アスリート特有の課題に対して、医科学サポートを中心とした支援プログラムとサポート体制を構築することにより、競技力の向上はもとより、女性アスリートの競技生活の延伸や活躍機会の創出を図ります。	172	女性アスリート支援セミナーの開催	—	目標	4回	4回	4回	4回	4回		
				県立学校のスポーツ施設について、利用する生徒の競技力向上とともに、公式大会ができるよう充実整備を図っていきます。	173	徳島科学技術高校「アーチェリー場・ウエイトリフティング場・弓道場」の改築	—	目標	—	改築	運用	運用	運用		
					174	阿南光高等学校の多目的球技場整備	—	目標	—	準備	整備	運用	運用		

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
Ⅲ グローバル社会で活躍！徳島から世界への扉をひらく教育の推進	国際舞台で躍動するアスリート、アーティストの育成	世界に輝く「あわ文化」の創造・発信	51 世界に輝く「あわ文化」の創造・発信	文化芸術分野のリーディングハイスクールである名西高校の成果を発信し、本県文化芸術の普及・振興を図ります。	175	全国コンクール等での名西高校の入賞(団体・個人)数(再掲:5再掲)	H29 (61団体・個人)	目標	65団体・個人	65団体・個人	70団体・個人	70団体・個人	75団体・個人	
				伝統文化や文化財の継承・保存に取り組む若い世代の増加に努め、次代の担い手を育みます。	176	人形浄瑠璃伝承教室の参加者数(累計)(再掲:130)	H29 (1,658人)	目標	1,698人	1,738人	1,738人	1,753人	1,773人	
				中学・高校生による芸術文化活動について、その取組成果の発信を支援します。	177	徳島県中学校総合文化祭の充実(R4年度成果指標・目標値変更)	H29 (推進)	目標	推進	推進	推進	推進		成果指標の変更(目標の数値化)
						徳島県中学校総合文化祭の展示作品数(累計)(R4年度より)		目標	二	二	二	二	4,200作品	
					178	「徳島県中学校総合文化祭」の来場者数 * 過去3年平均	H29 (2,138人)	目標	—	2,500人	2,500人	2,500人	2,500人	
					179	各分野で活躍する芸術家を招いての「中学生ワークショップ」の開催(参加者数(累計))(R4年度成果指標・目標値修正)	—	目標	—	開催	開催	開催	開催 (50人)	「主要施策・主要事業の概要」の修正、目標値の修正(目標の数値化)
					180	近畿高等学校総合文化祭の充実(R4年度成果指標・目標値変更)	H29 (徳島大会準備)	目標	開催	推進	推進	推進		成果指標の変更(目標の数値化)
						近畿高等学校総合文化祭の参加者数(累計)(R4年度より)	二	目標	二	二	二	二	1,000人	
					181	名西高校「芸術サポーター制度」の創設(参加中学生数(累計))(R4年度成果指標・目標値修正)	R1 創設	目標	—	推進	推進	推進	推進 (100人)	「主要施策・主要事業の概要」の修正、目標値の修正(目標の数値化)
					182	学校への芸術家等派遣事業に参加した児童生徒数 * 過去3年平均	H29 (10,620人)	目標	—	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人	

重点項目	推進項目	施策の方向性	施策	主要施策・主要事業の概要	番号	成果指標	基準値 (基準年度)	令和4年度までの工程					改善・見直しの理由	
								H30	H31(R1)	R2	R3	R4		
				優れた芸術作品に直接触れ合う機会を設けるとともに、幅広い世代を対象とした普及行事を実施し、「あわ文化」の担い手を育みます。	183	文化の森総合公園文化施設普及事業の開催回数(再掲:114)	H29 (270回)	目標	270回以上	270回以上	270回以上	270回以上	270回以上	
				文化の森総合公園各文化施設のさらなる利便性向上に努め、魅力ある企画展やイベントを開催することにより、文化・芸術の感動や体験の場を提供します。	184	文化の森総合公園各文化施設入館者数総計(累計)(再掲:115)	H29 (2,125万人)	目標	2,205万人	2,285万人	2,367万人	2,450万人	2,535万人	